



# 仙台市議会だより

## sendai city assembly

第202号  
令和5年

第3回定例会号

https://www.gkai.city.sendai.jp/  
2023年(令和5年)12月発行

発行 仙台市議会  
編集 仙台市議会広報委員会  
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

### 本庁舎8階へ移転 後初の定例会開催

令和5年第3回定例会は、改選後初の定例会であり、また、市役所本庁舎8階への移転後、初の定例会となりました。

本会議や特別委員会などの会議は、どなたでも傍聴することができます。新たな議場兼特別委員会室へ、ぜひ傍聴にお越しください。傍聴の際は、本庁舎8階受付へお越しください。



市役所本庁舎8階へ移転した議場兼特別委員会室

## 改選後初めての定例会で35件の議案を可決

### 会派別所属議員

令和5年10月13日現在

自由民主党	野田 謙	加藤 和彦	高橋 たくみ	佐々木 心	内藤 良介	猪又 隆広	千葉 修平	赤間 次彦	鈴木 勇治	西澤 啓文	庄司 俊充	橋本 啓一	公明党仙台市議団	鎌田 城行	佐藤 幸雄	小野寺 利裕	小田島 久美子	佐藤 和子	佐々木 真由美	竹中 栄雄	嶋中 貴志	鈴木 康
市民フォーラム仙台	加藤 けんいち	沼沢 しんや	ごうこ 正太郎	貞宗 けんじ	安孫子 雅浩	村上 かずひこ	鈴木 すみえ	山下 咲子	ごとう 咲子	花本 則彰	日本共産党仙台市議団	ふるくぼ 和子	高見 のり子	高村 直子	吉田 直也	市民の会	伊藤 ゆうた	自由民主党フォーラム	渡辺 博	大原 崇良	田村 崇勝	斎藤 正昭
立憲民主党仙台	石川 建治	辻 隆一	ひぐち のりこ	いのまた 由美	大沼 えつこ	関戸 努	仁平 覚子	福田 ようすけ	早坂 千亜紀	東城 ひろみ	心豊かな社会をつくる会	大草 よしえ	市民の会	伊藤 ゆうた	自由民主党フォーラム	渡辺 博	大原 崇良	田村 崇勝	斎藤 正昭	藤原 正昭	大原 崇勝	斎藤 正昭

### 市民のみなさまへ



副議長 鈴木 広康  
議長 橋本 啓一

**就任のご挨拶**

私たちは、8月の第1回臨時会において、それぞれ第58代議長および第65代副議長に就任いたしました。本市議会では、市民の皆さまの思いを的確に受け止め、適切な政策の提言をするとともに、「より開かれた議会」に向けた積極的な情報発信に努めます。市長から提案された議案を議論し、行政の執行状況をチェックすると同時に、

活発な議論を通じ、市民福祉の向上と、未来を見据えた魅力あるまちづくりに向け、職責を果たしてまいります。

**第3回定例会**

今定例会では、条例案などの議案の審議のほか、仙台こども財団の設立に要する費用等を追加する補正予算案などの議案の審議と、令和4年度決算の審査を行いました。代表質疑や一般質問では、今後の財政見通し、4病院再編・移転に係る本市の対応、インバウンド再開後の観光振興、子育て支援策、地球温暖化対策の取り組み、児童館に係る諸課題、投票率の向上策、次世代放射光施設利活用など、市政の幅広い分野で議論を展開しました。また、最終日には、物価高騰等への支援の継続を求める件など6件の意見書案が提案され、いずれも全会一致で可決し、国に送付しました。

### 第1回臨時会の概要

議員改選後、初の議会となる令和5年第1回臨時会が、8月31日、9月1日の2日間にわたり開かれました。

**8月31日**

初めに議長・副議長選挙を行った結果、議長に橋本啓一議員が、副議長に鈴木広康議員がそれぞれ就任しました。次に議会運営委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました（8面）。また、

**9月1日**

各常任委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました（8面）。また、監査委員の選任に関する件については、庄司俊充議員を選任することに同意し、閉会しました。

### 令和5年第3回定例会会期日程

10/13	9/27 ~ 10/11	9/26	9/21・22・25	9/19・20	9/12
本会議	特別委員会審査	委員会任	本会議	本会議	本会議
	・決算等議案の審査	・決算等議案以外の審査	・一般質問24人	・代表質疑7人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

令和5年第4回定例会は、12月6日（水）開会の予定です。

# 自由民主党

野田 譲 議員

**問** 観光再生元年の取り組みと今後の方向性

**答** 国内旅行やインバウンドの本格的な再開を追い風に、仙台への観光需要の取り込みが求められる。観光再生元年と位置付けた本年の取り組みと今後の方向性は、4月に立ち上げた観光交流推進本部会議の下、伊達文化を基軸とした観光コンテンツの創出や七夕ナイトイベントの実施など、

仙台観光の新たな魅力づくりを進めてきた。今後は、本市独自の宿泊促進キャンペーンを実施するなど、交流人口の拡大に取り組む。敬老乗車証制度を持続可能なものとする見直しも

**問** 半世紀にわたり高齢者の社会参加の促進に寄与してきた敬老乗車証制度は、今後の少子高齢化の進展を想定すれば、持続可能なものとしていくための見直しが必要ではないか。検討の方向性と今後の進め方を伺う。

**答** 敬老乗車証制度は、多くの高齢者に利用されており、社会参加や外出促進において、重要な役割を果たしている制度と認識している。高齢者施策全般の事業費が増加する中で、敬老乗車証を将来にわたって利用いただくには、利便性向上策も

含めた制度の見直しが必要と考えている。今後、議会での議論や審議会における審議状況を踏まえ、速やかに具体案の取りまとめを進める。その他の主な質疑項目

○ 昨年度決算を踏まえた財政状況の評価と今後の財政運営

○ 民間児童館にエアコンの早期設置を

○ 犯罪被害者等支援の実効的な内容を盛り込んだ条例の早期制定を

○ 仙台七夕の夜を彩る新しいイベント「仙台七夕ナイトフェス」のチラシ



# 公明党

佐藤 幸雄 議員

**問** 財政収支の見える化を行うことで市民が持つ財政への不安を解消し、未来への投資である音楽ホール等の施設整備に理解をいただくべきと考えるが所見を伺う。

**答** 音楽ホール等の施設整備といった大規模事業は、財政見通しの中で事業費や財源、年次計画を可能な範囲で示している。これら

の事業は、本市の魅力や活力を生み出す将来への投資であり、事業費等と併せてその効果も市民に理解をいただきながら丁寧に進める。「子育てが楽しいまち」の実現に向けた環境整備

**問** 子どもの遊び場に関し、特に室内で子どもが走り回れる無料の遊び場が無いとの市民の声がある。現状に向け、このような施設の整備を強く求めるが、所見を伺う。

**答** 今年度実施の市民意識調査やこれまでの調査・研究、実証実験等から、子どもの遊び場に対する市民の需要は非常に高く、「子育てが楽しいまち」の実現に向けて、遊びの環境の充実は大変重要であると認識している。公園や児童館等の身近な既存施設をより有効に活用するため



本市が参考とする兵庫県立芸術文化センターのKOBELCO大ホール

各局・区と連携しながら、遊びの環境づくりに向けさらに検討を進める。その他の主な質疑項目

○ マインパークカード更新手続きは丁寧に周知を行うべき

○ 地域包括支援センターの多忙化解消の取り組み

○ 市営バスから地域交通への転換に係る取り組み

○ 地球温暖化対策推進計画の改定

○ 就職氷河期世代への支援

# 代表質疑

## せんだい自民・参政の会

跡部 薫 議員

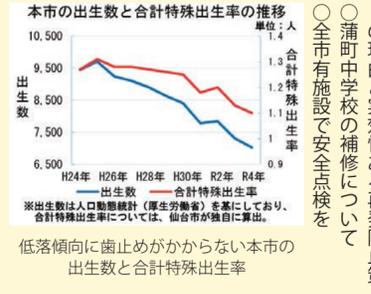
**問** 令和4年6月支給期末勤労手当源泉所得税の納付遅延で、市役所内であった他の未納付事案の情報共有がなされなかったため、税法上規定のある要件緩和措置が適用とならず、約5千万円を一般財源で補填することとなった。本事業の責任の所在と市長の政治責任について伺う。

**答** 関係職員の問題に関し、事業

務を所管する総務局で、実際に決裁を行った課長のほか、局長以下2名を懲戒処分とした。事務ミス事案で市政への信頼を大きく損なっていることは非常に重く受け止めており、適正事務の確保に向けて全力で取り組むことで責任を果たす。出生数を向上させる

**問** 仙台子ども財団の役割について伺う。また、子育て支援策の充実だけでは、出生数回復の解決に至らない。本市の合計特殊出生率や出生数を向上させるための取り組みについて伺う。

**答** 財団は、支援団体や企業等との連携を深めながら、社会全体で子ども子育てを応援する機運醸成等に取り組む方針。また、若者の結婚や子育てに対する考え等を



把握するためのアンケート調査を行う予定であり、その結果なども踏まえて各般の施策を推進し、出生数の向上につながるよう取り組む。その他の主な質疑項目

○ 介護予防・日常生活支援総合事業の対象外となる方への継続支援策

○ 不適切事務の総務費による支出の理由と実効性ある再発防止策

○ 蒲町中学校の補修について

○ 全市有施設で安全点検を

後継となる施設が新たにぎわいを生み出せるよう取り組む。

その他の主な質疑項目

○ 国からの手当てではなく、市が主体的に物価高騰対策を講じよ

○ 混迷する県主導の4病院再編

○ 市議会議員選挙の投票率向上策

○ 仙台子ども財団の人員拡充に必要な財源の確保を

○ 災害派遣手当等の支給に関する条例改正内容と受援計画等の明確化

# 市民フォーラム台

加藤 けんいち 議員

**問** 本庁舎建て替えや泉区役所建て替え等の大規模な財政出動を伴う複数の事業全てが令和7年から9年までに重複している。年次計画を綿密に行い市民に対する財政の見える化を進め、分かりやすい発信を。

**答** 本庁舎建て替えや泉区役所建て替え等の大規模な財政出動を伴う複数の事業全てが令和7年から9年までに重複している。年次計画を綿密に行い市民に対する財政の見える化を進め、分かりやすい発信を。

財政基盤の確立に向けた歳入歳出面面における各般の取り組みを示している。引き続き年次計画等の検討を全庁的に進め、市民に十分な理解を得られるよう、分かりやすく丁寧な公表と周知に努める。小学校改築に合わせた児童館の合築

**問** 市立小学校が改築される際には、児童館との合築を前提として整備せよ。

**答** 児童の安全性や市立小学校との連携、校庭等を活用しての活動の充実などの観点から、合築の利点は大きいものと考えている。今後の検討部会での議論を踏まえ、さまざまな要素を個別に勘案しながら本市としての整備の考え方を整理する。その他の主な質疑項目

○ ガス事業民間化に向けた事業者

○ 減免実施とガス料金の負担軽減を

○ 特別教室と体育館にエアコンを

○ 子ども医療費助成対象年齢の拡大

○ 敬老乗車証拡充と補聴器購入補助

○ パートナリーシップ制度の早期実施

○ 県に4病院再編の説明と県営住宅集約での移転方針の撤回を求めよ

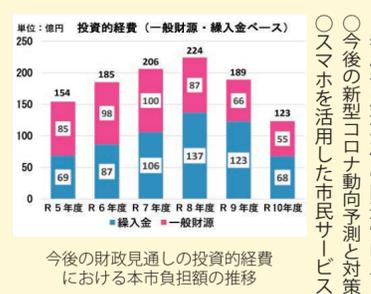
○ マインパークカード保険導入に伴う現行健康保険証廃止をやめよ

○ インボイス制度の中止・延期を

○ 投票率向上への取り組み



市立小中学校で出されている学校給食の一例



今後の財政見通しの投資的経費における本市負担額の推移

# 仙台維新

関戸 努 議員

**問** 本市の子育て支援の拡充について

**答** 本年4月に所得制限を撤廃するなど制度拡充に努めてきたが、独自財源によるさらなる拡充は、将来

にわたる財政負担や安定的な制度運営の観点から慎重に検討すべきと考えている。引き続き地域間格差が生じない制度改正を国に要望していく。音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設について

**問** 音楽ホール建設計画について、30年近く議論検討されてきた経緯や文化芸術に関する施策の必要性は理解するが、本市音楽ホールより先に完成予定の同種の施設と比べて目玉になるものなのか不安がある。音楽ホール完成後の収支の考え方と必要性を伺う。

**答** 本市での多様な文化芸術活動をさらに活性化させる基盤として、また、市全体の文化活動の需要充足という意味でも必要な施設である。収支については、稼働率の向上や協賛金等の外部資金の獲得に取り組む



市の負担を減らしたい。また、交流人口の拡大や地域経済への波及効果教育・福祉への貢献といった社会的価値を含めた総体として投資を上回る効果を生み出し、魅力ある拠点としていくことが肝要と考える。その他の主な質疑項目

○ 学校給食費無償化で経済的支援を

○ DX推進に伴うトラブルの対策

○ 同性パートナーシップ制度制定

○ 今後のインバウンド施策の重要性

○ 学校給食費無償化で経済的支援を

○ DX推進に伴うトラブルの対策

○ 同性パートナーシップ制度制定

○ 今後のインバウンド施策の重要性

○ 学校給食費無償化で経済的支援を

○ DX推進に伴うトラブルの対策

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といたす。24名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又隆広 議員

問 学校トイレの洋式化を早期に進めるとして考えているが、設置率50%の達成時期を伺う。
答 令和9年度末に全ての市立小中学校の洋式化率が50%を超える見込みである。

千葉修平 議員

問 本市の特性に合う機能別消防団を研究、導入し持続可能な消防団へ働き方改革を。
答 地域や消防団の実情に合う機能別消防団の可能性や実効性について引き続き検討する。

鈴木勇治 議員

問 坪沼のろりぼっつ小学校の通学児童家庭へ経済的支援を。
答 支援制度の創設等を引き続き国へ要望し、不登校対策検討委員会の意見も伺い、支援の在り方の検討を進める。

鈴木勇治 議員

問 児童クラブのスペース拡大
答 児童クラブの登録要件緩和
○公設トイレサービスの提供維持
○新たな温室効果ガス削減目標達成に向けた市民提案の採用
○ごみ焼却施設の縮小を

仙台維新

仁平覚子 議員

問 若林区沖野地区の住宅地には狭小な公園が点在し、公園の機能を果たしていない。このような公園への取り組みを伺う。
答 近接する複数の公園を一体的に捉え、機能を分担するモデル事業に取り組んでいる。



問 地域猫や多頭飼育に対する動物管理センターとボランティアとの連携について伺う。
答 適正な飼養の普及啓発活動等の取り組みには各団体との連携が必要。今後意見交換等を行い、連携強化を図る。

早坂千亜紀 議員

問 地域猫や多頭飼育に対する動物管理センターとボランティアとの連携について伺う。
答 適正な飼養の普及啓発活動等の取り組みには各団体との連携が必要。今後意見交換等を行い、連携強化を図る。

心豊かな社会をつくる会

問 次世代放射光施設が本市に立地することは、世界最高水準の科学技術を生かしたまちづくりを進め、国際的な存在感を高めるチャンス。本市が率先して当該施設を最大限活用するため、市長直下で

体として、県に対して積極的に権限移譲を求めると。
答 これまで県内最多の事務の権限移譲を受けているところで、今後更なる積極的な推進する。
○特別自治市制度の法制化に向けた本市の取り組みと考える。
○集団移転跡地活用事業地への案内誘導の充実
○本市教員の人材確保
○環境保全系の普及促進

高橋たけみ 議員

問 児童生徒の相互交流は教育的にも意義があるため、実現に向けて徳島市と協議を行う。
答 児童生徒の相互交流は教育的にも意義があるため、実現に向けて徳島市と協議を行う。
○すずめ踊りを練習、披露する場として仙臺緑彩館の活用を
○学校教育の場で茶会等の推進を
○犯罪被害者等支援条例
○物産展を活用した姉妹都市交流

佐藤和子 議員

問 産前産後の母親をサポートする民間資格「産後ドゥー」の資格取得の助成導入を。
答 公平性の観点等から、他都市の状況なども踏まえて慎重に検討することが必要。
○育児ヘルプサービス事業拡充
・利用期間を2歳までに
・多胎児の一日利用時間拡大
○DV被害者への居場所支援
○購入費支援を
○生活保護受給世帯へのケア

鎌田城行 議員

問 発達支援でアーチルを通さないと進まない仕組みは制度疲労を起しているか。
答 受給者証の申請窓口を各市区役所に移管してほしいか。
答 発達状況等の見立てを行う専門職の配置や、事業所との調整等の面でなお課題がある。
○市民を守る物価高騰対策
○福祉タクシー利用券等の増額
○敬老乗車証を使えない市民にタクシー券等を選択可能に

竹中栄雄 議員

問 東日本大震災で殉職された消防団員等の活動記録継承を。
答 荒浜小学校や中心部震災メモリアル拠点における展示等でのように伝えていくか、具体的に検討する。
○大川小学校で本中学校長研修を
○小規模保育事業者の評価と小規模保育事業の年齢制限撤廃
○プリンピックを応援する取り組みと共生社会の構築を
○手話言語条例の市民への啓発

公明党

佐々木真由美 議員

問 共生社会の実現を推進するための認知症基本法の理念を踏まえて本市の課題は。
答 認知症の理解促進を図ってきたが、当事者の社会参加の機会が限られる等の課題がある。
○9月21日の認知症の日を中心に啓発イベントの開催を
○市民の参政権についての所感
○投票率向上に向けた取り組み
○ICT化における子どもへの目の健康管理の取り組み状況

市民の会

伊藤ゆうた 議員

問 仙台子ども財団の理事長は民間人を登用すべきか。
答 子ども子育て支援に係るリーダーシップ等を発揮できる方がふさわしいと考えている。
問 理事長人選の状況は。
答 設立趣旨を踏まえ、前提を置かず最終的な人選中。理事長の候補者に民間人はいるか。
答 候補者検討の段階では、さまざまな可能性があり得る。

市民の会

候補者検討の段階では



子育ての調査研究を行う仙台子ども財団の理事長には見識、実績がある民間人を



派別議案賛否一覧表

Table with columns for 議案 (Proposal), 賛成 (Support), 反対 (Oppose), 採決結果 (Decision), and 所属議員 (Members). Rows include general budget, special budget, and various specific projects.

問 産前産後の母親をサポートする民間資格「産後ドゥー」の資格取得の助成導入を。
答 公平性の観点等から、他都市の状況なども踏まえて慎重に検討することが必要。

市民フォーラム仙台

咲子 議員

問 学校給食に地元産の有機無農薬 減農薬農産物利用を推進する考えについて伺う。
答 価格や供給量等の課題はあるが、献立作成にさまざまな工夫を凝らしてきた。引き続き、可能な限り有機農産物等を利用できるように取り組む。
○本市独自の学校給食無農薬化
○地球温暖化対策としてダイレクトゲインを導入せよ
○計画相談支援調査の内容充実

貞宗けんじ 議員

問 子ども学習意欲向上とカーボンニュートラル実現のため学校教室の断熱化を推進すべきだが、所見を伺う。
答 これまでも校舎の増改築時に断熱化を進めており、今後はZEB化等の知見を校舎の増改築等に生かす。
○高齢者に配慮した投票所を
○公共施設総合リノベーション
○学校への総量規制の設定

村上かずひこ 議員

問 教育環境や防災力向上の面から小中学校体育館に災害発生時の停電でも稼働するLPガスHPエアコンの導入を。
答 4病院再編計画について、本市医療政策として大切な市内2病院が市外へ移転することで救急搬送・周産期医療体制、地域医療に多大な影響を与える。この2

審議の概要

自由民主党フォーラム

渡辺博 議員

問 市長は市議会議員選挙を通じて示された民意をどのように市政運営に生かすのか。
答 全ての市民に居場所があり、活躍ができるまちの実現に向け、挑戦を続ける。
○「楽しい子育て」の具体的な取り組み
○郡市長は初心を忘れず、いじめ撲滅への取り組みを
○変化と挑戦を求められる市長の個性を生かした取り組み

政治家の寄附の禁止について

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が政治家へ寄附を求めることも禁止されています。

問 病院の経営主体へ市長が訪問し意向を強く訴えるべきか。
答 男性の育児休業取得率向上には、市内の企業の大半を占める中小企業へ支援が不可欠。育児取得奨励金を創設すべき。

日本共産党

吉田じつ子 議員

問 市内の中小企業の実態等を把握し、仕事と家庭が両立できる環境づくりに力を注ぐ。
答 子ども室内遊び場の整備
○南小泉公園のインクルーシブな視点での再整備と設備改修
○医療的ケア児の災害時個別計画作成と外部電源購入の支援

花木則彰 議員

問 児童クラブのサテライト室に生活の場と静養の機能を備えるよう早急な改善を求める。
答 サテライト室の環境改善に向け、工夫と改善を重ねる。
○中山小学校から中山児童館まで遠すぎ、小学校付近に児童館のサテライト室設置を。
○調査を実施し、地域の需要を見極めながら検討する。

斎藤範夫 議員

問 泉中央の大型商業施設市内公園に水と触れ合える環境の拡大を求める。
答 多賀城市から雨水が流入する栄地区の冠水対策を。
○公園にドライ型ミストや水と触れ合える環境の整備を
○市内に避暑施設を設置を

用語解説

PB L(注1)(6面1段)

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。
Project Based Learningの略。自ら設定した課題または与えられた課題を解決していく過程で学習を重ね、さまざま

総務財政委員会

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○東日本大震災の際の派遣職員の見直し
○マンシヨン長寿寿命促進税制の改正の概要

問 新型コロナウイルスの副反応疑い等について、本市の実状をホームページ等で周知を。
答 国や県の報告件数等が分かるホームページにリンクを設定するなど、周知している。
○新型コロナウイルスの接種停止を国に要望を
○学校等でマスクを外し、活動経験を提供する取り組みを
○教育現場における行き過ぎたLGBT教育への懸念

市民教育委員会

市民教育委員会

付託された11議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○現状で普及する蓄電池の種類およびそのリスク
○本市における蓄電池による火災の発生件数および原因

健康福祉委員会

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○仙台子ども財団における保護者支援を行う団体との連携、信頼できる支援先の確保と情報提供

都市整備建設委員会

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○本市において特定都市河川の指定が今後拡大される可能性
○今後の治水対策

経済環境委員会

経済環境委員会

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○地球温暖化対策推進計画改定
○中間策の新たな温室効果ガス削減目標の市民の広報
○脱炭素に係る世界の最新技術の情報収集について
○木質バイオマス発電の燃料に地域資源を使うことについて
○宿泊税導入の慎重な議論

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

# 決算等審査 特別委員会

委員長 高橋 たくみ  
委員 小野寺 利裕  
副委員長 高橋 たくみ

本委員会は、議会議決の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に同じた持ち時間内、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。  
委員会は、9月27日から8日間開催され、延べ99人の委員が約46時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

## 自由民主党

猪又 隆広 委員

○地域を支える町内会の在り方とT活用情報の確保  
○交通指導隊員の確保のため本市職員の参画を進めるべき  
○学校トイレの洋式化を前倒し、早期に環境を改善すべき  
○ICT教育で探究的な学びの充実とPBLの成果発表実施  
内藤 良介 委員



安心安全に運動会を開催するために重要な課題である熱中症対策を

加藤 和彦 委員

○全ての屋内体育施設に空調を  
○老朽化した宮城広瀬総合運動場の効果的な整備  
○高橋生等へ自転車交通法令順守やマナーアップの教育啓蒙  
○客引き対策の強化を  
○物価高騰等への施策の方向性  
○大規模プロジェクト推進と市民サービス向上への財政運営  
○敬老乗車証は利便性向上の視点を取り入れるべき  
○今後の市政運営へ市長の決意  
西澤 啓文 委員

## 公明党

〈まちづくり政策局〉  
定禅寺通りエリアでストリートミュージック市民団体等と連携しやすい環境を。  
にぎわい創出の取り組みが行われるよう後押しする。  
〈健康福祉局〉  
子宮頸がんワクチンの郵送通知を来年度も実施せよ。  
各種の広告媒体を通じて、積極的接種勧奨を実施する。

## 日本共産党

高見 のり子 委員

「学習・生活サポート事業」は切れ目のない支援としてさらなる周知と対象拡大を。  
関係部署と連携し周知する。対象拡大は年齢により必要な支援が異なるため検討する。  
○新型コロナウイルスの受診情報センターは相談機能を拡充すべき  
○補助犬飼料給付上限引き上げ  
花木 則彰 委員  
児童クラブ事業費は児童館事業費と区別し、事業に係る歳入32億円以上を充てるべき。  
児童クラブ事業と児童館

## せんだい自民・参政の会

大河原 ふゆこ 委員

学校給食の地場産物や有機食品導入に向け、モデル校を指定するなどの取り組みを。  
先進事例等を調査し、試行的実施の可能性を検討する。  
田村 勝 委員  
市バス料金の均一制導入  
市バス待ちの環境改善を  
市バスの割引制度拡充を  
有機農業面積の目標値設定  
給食での有機農産物の提供  
跡部 薫 委員  
ごみ集積所への苦情と課題  
年代別のごみ出しルール周知  
水道管路の更新と災害対策  
AI技術活用の水道管路更新  
持続可能な水道事業経営を  
斎藤 範夫 委員  
市税収入の大幅な増加分を市民に適切に還元すべき  
大規模プロジェクトの集中による市民サービスの低下  
将来負担を考えた財政運営  
佐藤 正昭 委員  
全国の中でも高額な出産費用を分析し、安心して出産・子育てができる支援の充実を



増加傾向にある小中学校等の不登校や暴力行為、児童虐待へ直ちに改善を

粉として学校給食で活用する等市民への提供機会を広げよ。  
学校給食での活用や事業者等と連携した商品開発により地元産米粉の需要喚起を図る。  
仙台塩釜港(仙台港)の今後のコンテナヤードの在り方  
鈴木 勇治 委員  
病院事業会計の黒字決算化の要因と今後の経営見通し  
市立病院の公立病院経営強化プラン策定の進捗状況  
市立病院の役割と仙台赤十字病院との機能的な連携の強化  
医師の働き方改革への対応  
来院患者数増加に向け、戦略的マーケティングが必要  
赤間 次彦 委員  
学校教育の充実のため、質の高い優れた教員の確保が最重要。今後の取り組みをどう  
各般の施策を充実させつつ、教員採用選考や処遇の改善等に努め、熱意ある有能な人材の確保に力を尽くしたい。  
給食施設整備に係る設計では地元企業の積極的な活用を

野田 謙 委員  
高橋生等へ自転車交通法令順守やマナーアップの教育啓蒙  
客引き対策の強化を  
物価高騰等への施策の方向性  
大規模プロジェクト推進と市民サービス向上への財政運営  
敬老乗車証は利便性向上の視点を取り入れるべき  
今後の市政運営へ市長の決意  
西澤 啓文 委員

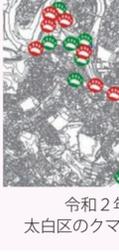
野田 謙 委員  
高橋生等へ自転車交通法令順守やマナーアップの教育啓蒙  
客引き対策の強化を  
物価高騰等への施策の方向性  
大規模プロジェクト推進と市民サービス向上への財政運営  
敬老乗車証は利便性向上の視点を取り入れるべき  
今後の市政運営へ市長の決意  
西澤 啓文 委員

野田 謙 委員  
高橋生等へ自転車交通法令順守やマナーアップの教育啓蒙  
客引き対策の強化を  
物価高騰等への施策の方向性  
大規模プロジェクト推進と市民サービス向上への財政運営  
敬老乗車証は利便性向上の視点を取り入れるべき  
今後の市政運営へ市長の決意  
西澤 啓文 委員

事業は一体のため案分している。児童クラブは40人の支援単位ごとに支援員を固定すべき  
すげの 直子 委員  
指導補助員やスクールソーシャルワーカーの処遇改善  
早急に学校トイレの洋式化を  
特別教室や体育館へのエアコン設置の早期実施を  
新型コロナウイルスや物価高騰の対策が求められた中、予定されていた特定目的基金を取り崩さなかった。市税等の歳入は市民生活支援に優先支出すべき  
吉田 こう 委員  
物価・エネルギー価格高騰で苦境の農業・漁業従事者へ市独自の支援策と予算拡充を。  
国等の状況を踏まえた

市長が就任して以降、不登校や児童虐待等は悪化し、子育て・学び・安全に関する市民意識調査はいずれも最低評価だ。  
地域で子どもたちの成長と子育てを応援する社会づくり等子育てが楽しいまちの実現に向けて取り組みを推進する。  
市民協働の基礎は地域住民  
仙台駅周辺の防犯・安全対策  
旧さくら野跡地再開発等で経済振興を図り、持続可能な都市経営で財政難に立ち向かえ

児童生徒の新型コロナウイルス後遺症の実態を把握し支援すべき  
地域活動等での性別役割分担意識の解消に向けた取り組み  
交通指導隊の制服の見直し  
男女共同参画の施策推進  
いのまた 由美 委員  
地球温暖化対策の推進  
後田川川の整備と維持管理  
青葉通駅前エリアの広場化  
音楽ホール複合施設内に広い遊び場を設け、親子連れにも親しまれる施設とすべき  
ひぐち のりこ 委員  
カスタマーハラスメントの被害防止の取り組みをどう  
マニュアル作成等の体制整備や被害の相談対応を推進  
仕事と家庭の両立支援の実施  
男性の育児取得による好影響  
手洗い啓発と食品衛生の業務



令和2年・4年・5年の太白区のクマ出没情報を示した地図

## 立憲民主党仙台

大沼 えつこ 委員

児童生徒の新型コロナウイルス後遺症の実態を把握し支援すべき  
地域活動等での性別役割分担意識の解消に向けた取り組み  
交通指導隊の制服の見直し  
男女共同参画の施策推進  
いのまた 由美 委員  
地球温暖化対策の推進  
後田川川の整備と維持管理  
青葉通駅前エリアの広場化  
音楽ホール複合施設内に広い遊び場を設け、親子連れにも親しまれる施設とすべき  
ひぐち のりこ 委員  
カスタマーハラスメントの被害防止の取り組みをどう  
マニュアル作成等の体制整備や被害の相談対応を推進  
仕事と家庭の両立支援の実施  
男性の育児取得による好影響  
手洗い啓発と食品衛生の業務

多様な働き方に対応した障がい者の就労支援促進を  
市民後見人の活用促進  
認知症による高齢者の行方不明を未然に防ぐ対策  
認知症高齢者の個人賠償責任保険事業の導入  
〈こども若者局〉  
育児ヘルプサポート事業の産前申請対応徹底、産前サポートの分かりやすい周知  
〈市民局〉  
市民協働推進事業の改善  
市民サロン運営団体へ求めた始末書への反省と謝罪(消防局)  
AED設置と講習会の拡充(教育局)

特別支援教育における地域社会との連携の在り方、進め方について伺う。  
地域社会との交流は障がい理解を深める上で重要。バザーなど交流の接点を作ることで、障がい理解を推進する。  
不登校児家庭への経済支援および民間施設の出席扱いの拡充と保護者への公表(経済局)  
農地のさらなる減少を(文化観光局)  
インバウンドなどの経済効果の見える化の推進(全体会)

ひとり親支援について状況把握と各支度の所得制限緩和、独自の連携を求めたい。  
他都市と連携し、制度面で国への要望を検討しつつ、必要な支援を継続する。  
実質公債費比率など指標の見える化で魅力創出事業の理解促進を図るべき。  
大規模事業を進める際、中長期的な財政見通しを用いる等説明を工夫する。  
学校プールの在り方を

## 仙台維新

仁平 寛子 委員

子どもの非認知能力を育む等のため、自分づくり教育に力を入れているが、決算年度の具体的な取り組みを伺う。  
職場体験活動やたくま回草刈りを行うなどの徹底を  
養蜂業をクマ被害から守る電気柵設置に補助金が活用できる。申請には柔軟な対応を。  
上で、必要な施策を検討する。  
井土地区の土地利用規制緩和  
東部復興道路の渋滞解消を  
郡山ポンプ場を一刻も早く再構築し、浸水被害解消を。また再構築までの被害軽減策を。  
クマ出没防止のために、移動ルートとなる河川敷等で複数回草刈りを行うなどの徹底を  
養蜂業をクマ被害から守る電気柵設置に補助金が活用できる。申請には柔軟な対応を。

スポーツによる地域振興は地域の特性を生かした取り組みが効果的。市の計画で目指す姿の実現への意気込みを伺う。  
まちの活力創出等スポーツの持つ力を最大限生かした各般の取り組みを一層進めていく。  
貨物自動車運送事業者燃料価格  
広報広聴充実で市民協働推進  
自転車ヘルメット購入への補助制度の創設を求める。  
自転車ヘルメット着用率向上のため、他自治体の施策を参考にしながら、補助の在り方を具体的に検討する。  
エコマテラタル推進事業  
子どもの遊び場を充実させよ  
児童館、児童クラブの適切な運営と安全計画の策定状況  
海浜エリア活性化事業の推進  
地区集会所・私道整備の予算  
学校現業職員を採用再開せよ  
4病院再編問題の適切な対応

伊藤 ゆうた 委員  
音楽ホール等複合施設で、350億円の整備費は圧縮するべき  
新本庁舎敷地内の子どもが憩う広場には喫煙所を造るべきではない

## 市民フォーラム仙台

安孫子 雅浩 委員

既存の市民利用施設、公園、道路等公共施設の適切な維持管理のために財源の確保を  
市立病院精神科の低い病床稼働率と今後の取り組み  
若手教員への支援の充実を  
地下鉄北線駅構内の汚れた壁の洗浄を強化すべき  
村上 かずひこ 委員  
4病院再編に関し、市内2病院の経営主体である日本赤十字社と(独)労働者健康安全機構を市長自ら訪れ、本市の事情等を説明すべき。  
状況が変化している今こそ手を尽くすよう求める。  
加藤 けんいち 委員  
ガス局は温室効果ガス削減アクションプログラムへの積極的な取り組みを。  
既にプログラムへ参加している港工場に加え、幸町庁舎、外部委託すべき。  
委託によるメリットや児童生徒の移動手段の確保等の課題を総合的に見据えながら、地域防災における役割も含め、在り方を検討する。  
すいせん通りの歩道改修  
タイの介護人材受け入れ  
車によるオンライン診療  
粗大ごみの自宅内からの搬出についての広報

格高騰対策支援事業の継続を  
東城 ひろみ 委員  
郡市長がパートナーシップ制度を要綱で制定すると表明した。広くLGBT当事者の意見を聞かず、条例での制定の議論もせず要綱としたのはなぜか  
制度の内容は手続きの規定が中心で、導入済みの多くの自治体が要綱で制定している。本市でも要綱での制定を目指す。  
福田 ようすけ 委員  
災害時要援護者が円滑に避難するための個別避難計画を早期に作成すべき。  
令和7年度までに、災害の危険度の高い地域に住む災害時要援護者全ての個別避難計画作成に着手したい。  
デジタル技術を活用したBPR推進による市役所業務改革

心豊かな社会をつくる会  
大草 よしえ 委員  
仙台の未来を担う人材がイノベーションを生み出すための科学教育体制を地域資源を活用しながら構築すべき。  
学都仙台ならではの人づくりやまちづくりに取り組む

科学教育推進のために活用が期待されるスリーエム仙台市科学館

## 市民の会

伊藤 ゆうた 委員

音楽ホール等複合施設で、350億円の整備費は圧縮するべき  
新本庁舎敷地内の子どもが憩う広場には喫煙所を造るべきではない

市民の会  
伊藤 ゆうた 委員  
音楽ホール等複合施設で、350億円の整備費は圧縮するべき  
新本庁舎敷地内の子どもが憩う広場には喫煙所を造るべきではない

令和4年度 一般会計歳出入決算費目別内訳  
諸支出金 7,432 議会費 1,434  
災害復旧費 3,165 公債費 57,931  
公債費 57,931 市民費 19,585  
教育費 99,074 消防費 14,110  
消防費 14,110 土木費 55,379  
経済費 28,693 環境費 16,531  
健康福祉費 243,803  
総額 585,293  
単位：百万円

令和4年度 特別会計決算の収支状況  
単位：百万円  
会計名 歳入 歳出 差引額  
都市改造事業 1,063 1,063 0  
国民健康保険事業 92,570 92,049 521  
中央卸売市場事業 3,304 3,304 0  
公共用地先行取得事業 938 938 0  
駐車場 203 203 0  
公債管理 117,968 117,968 0  
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 357 127 230  
新墓園事業 724 684 40  
介護保険事業 83,611 81,779 1,832  
後期高齢者医療事業 13,762 13,706 56  
合計 314,500 311,821 2,679

令和4年度 一般会計決算の収支状況  
単位：百万円  
予算現額 646,841  
歳入決算額 A 592,710  
歳出決算額 B 585,293  
歳入歳出差引額 C=A-B 7,417  
翌年度へ繰り越すべき財源 D 3,861  
実質収支額 E=C-D 3,556

子ども遊び場として、交通の便が良い中心部でこそプレパークを実施すべき

# 議員紹介・常任委員会構成

◎は委員長 ○は副委員長  
氏名  
当選回数 選挙区  
所属党派

## 総務財政委員会

危機管理局・総務局・まちづくり政策局・財政局・その他を所管

										
◎佐々木 心 3回 太白区 自由民主党	○山下 純 2回 宮城野区 市民フォーラム仙台	渡辺 博 10回 宮城野区 自由民主党フォーラム	辻 隆一 8回 宮城野区 立憲民主党仙台	斎藤 範夫 6回 泉区 せんだい自民・参政の会	西澤 啓文 8回 青葉区 自由民主党	安孫子 雅浩 7回 泉区 市民フォーラム仙台	鎌田 城行 6回 青葉区 公明党	橋本 啓一 6回 泉区 自由民主党	すげの 直子 5回 青葉区 日本共産党	福田 ようすけ 1回 泉区 仙台維新

## 市民教育委員会

市民局・消防局・教育委員会を所管

										
◎千葉 修平 2回 太白区 自由民主党	○竹中 栄雄 2回 若林区 公明党	小野寺 利裕 5回 宮城野区 公明党	赤間 次彦 9回 宮城野区 自由民主党	ひぐち のりこ 4回 青葉区 立憲民主党仙台	仁平 覚子 1回 若林区 仙台維新	加藤 けんいち 4回 青葉区 市民フォーラム仙台	田村 勝 2回 宮城野区 せんだい自民・参政の会	大河原 ふゆこ 1回 宮城野区 せんだい自民・参政の会	大草 よしえ 1回 青葉区 心豊かな社会をつくる会	高村 直也 2回 太白区 日本共産党

## 健康福祉委員会

健康福祉局・こども若者局・市立病院を所管

										
◎佐藤 幸雄 3回 泉区 公明党	○いのまた 由美 2回 太白区 立憲民主党仙台	村上 かずひこ 5回 青葉区 市民フォーラム仙台	花木 則彰 6回 青葉区 日本共産党	嶋中 貴志 6回 青葉区 公明党	野田 譲 8回 泉区 自由民主党	跡部 薫 5回 青葉区 せんだい自民・参政の会	加藤 和彦 5回 青葉区 自由民主党	早坂 千亜紀 1回 青葉区 仙台維新	ごとう 咲子 1回 泉区 市民フォーラム仙台	高橋 たくみ 3回 青葉区 自由民主党

## 経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

										
◎沼沢 しんや 3回 太白区 市民フォーラム仙台	○猪又 隆広 2回 若林区 自由民主党	鈴木 勇治 8回 太白区 自由民主党	石川 建治 7回 泉区 立憲民主党仙台	佐藤 正昭 9回 若林区 せんだい自民・参政の会	鈴木 広康 6回 太白区 公明党	佐々木 真由美 4回 宮城野区 公明党	東城 ひろみ 1回 太白区 仙台維新	ふるくぼ 和子 6回 泉区 日本共産党	吉田 ごう 1回 若林区 日本共産党	ごうこ 正太郎 2回 青葉区 市民フォーラム仙台

## 都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

										
◎内藤 良介 2回 太白区 自由民主党	○貞宗 けんじ 2回 太白区 市民フォーラム仙台	庄司 俊充 7回 泉区 自由民主党	高見 のり子 5回 宮城野区 日本共産党	佐藤 和子 4回 太白区 公明党	小田島 久美子 5回 泉区 公明党	菊地 崇良 4回 若林区 せんだい自民・参政の会	鈴木 すみえ 2回 若林区 市民フォーラム仙台	大沼 えつこ 1回 太白区 立憲民主党仙台	関戸 努 1回 宮城野区 仙台維新	伊藤 ゆうた 3回 青葉区 市民の会

## 調査特別委員会

### 防災環境都市調査特別委員会

- ◎ 加藤 けんいち
- 田村 勝
- 辻 隆一
- 鈴木 勇治
- 小野寺 利裕
- 高見 のり子
- 鎌田 城行
- 橋本 啓一
- 鈴木 すみえ
- 関戸 努
- 伊藤 ゆうた

### 子育て環境充実調査特別委員会

- ◎ 小田島 久美子
- ふるくぼ 和子
- 渡辺 博
- ひぐち のりこ
- 仁平 覚子
- 竹中 栄雄
- 内藤 良介
- 佐々木 心
- ごとう 咲子
- 大河原 ふゆこ
- 沼沢 しんや

### 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会

- ◎ 石川 建治
- 佐藤 和子
- 庄司 俊充
- 斎藤 範夫
- 赤間 次彦
- 安孫子 雅浩
- 佐々木 真由美
- 東城 ひろみ
- 加藤 和彦
- すげの 直子
- 吉田 ごう

### 歴史まちづくり調査特別委員会

- ◎ 西澤 啓文
- いのまた 由美
- 村上 かずひこ
- 花木 則彰
- 野田 譲
- 鈴木 広康
- 跡部 薫
- 菊地 崇良
- 早坂 千亜紀
- 千葉 修平
- 山下 純

### D X 推進調査特別委員会

- ◎ 高橋 たくみ
- ごうこ 正太郎
- 佐藤 正昭
- 嶋中 貴志
- 佐藤 幸雄
- 大沼 えつこ
- 福田 ようすけ
- 大草 よしえ
- 高村 直也
- 猪又 隆広
- 貞宗 けんじ

### 議会運営委員会

議会の運営に関する事項等を所管

- ◎ 鈴木 勇治
- 嶋中 貴志
- ひぐち のりこ
- 菊地 崇良
- 早坂 千亜紀
- すげの 直子
- 竹中 栄雄
- 佐々木 心
- 沼沢 しんや
- 猪又 隆広
- 貞宗 けんじ

### 広報委員会

議会広報に関する事項を所管

- ◎ 佐藤 和子
- ごうこ 正太郎
- 千葉 修平
- 竹中 栄雄
- ごとう 咲子
- 高村 直也
- 大河原 ふゆこ
- 大沼 えつこ
- 東城 ひろみ

※この面の委員会構成は、令和5年10月13日現在のものです。(写真は令和5年8月撮影)